記 入 例 1（政策提案関連の例）

（様式1）

秋田大学教育文化学部　地域連携型リサーチプロジェクト公募

学生による調査・実験テーマ提案書

貴団体等名	秋田県〇〇市
連　絡　先	担当者名：　秋田（あきた）　大（まさる）
	部署等名：　〇〇課△△担当
	住　　所：〒010-XXXX　秋田県〇〇市〇〇町〇番〇号
	電話番号：　018-XXX-XXXX　　（FAX：　018-XXX-XXXX　）
	E-mail：　m_akita@city.△△△△△.lg.jp
調査・実験テーマ	〇〇市の若い世代の就職と将来の生活に関する意識調査と人口減少対策
希望する教員又は研究分野及び学生の学年	※別添の『学部案内2027』及び以下のサイト等を参考に、担当を希望する教員又は分野を記載してください。秋田大学教育文化学部HP　https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/ ※希望にそえないことがありますが、希望する学生の学年があれば記載してください。 〇〇〇関連分野（または　教員名）　　希望する学生の学年はありません
目的等	※目的，具体的な内容等を簡潔にお書きください。行は自由に増やしていただいてかまいません。 1.目的（必要な理由や背景） 本市でも人口減少が進んでおり、特に若い世代の人口減少が進んでいます。このため、特に高校生の就職意識や将来の生活（Uターンの可能性など）についての意識や考え方を把握し、人口減少抑制のための対策につなげていきたいと考えています。そのための調査と対策案の提案を依頼します。 2.具体的な内容（対象，及び方法など） 本市にある高校の高校生を対象にしたアンケート及び聞き取り調査を考えていますが、高校生だけでなく、本市にはありませんが、専門学校生、短大生、大学生等も対象にすることも可能性として考えられます。対象、方法、具体的な内容についてはまだ検討していないため、決定後に相談させていただければと考えております。 3.その他 高校へのアンケートの場合、高校との調整等、本市で対応できます。 4.対象に関して参考となる貴団体等による情報発信などがあればお書きください(Webページがあればurlもお書きください)。 本市の人口に関する計画等は以下のサイトに掲載しています。 https://www.city.〇〇〇〇.lg.jp/
令和9年度の費用負担	※　申請した実験・研究について本学部で取り組む場合、実験・研究に関わる費用の一部を貴団体等で負担可能かどうか、どちらかに〇をつけ、また負担できる場合は見込み額を教えてください。 （負担できる）　　負担できない

	負担できる費用（見込み）　150,000 円
令和 10 年度以降	※令和 9 年度の取り組みの進捗状況などを見ていただいてからになりますが、令和 10 年度以降、今年度の取り組みをもとに、さらに発展させた形で、事業契約等締結による連携の見込みがあれば教えてください。 大学生に本市に関心を持ってもらう機会にもなるため、来年度の成果を見て、それ以降の契約等について検討することを考えています。
そ の 他	※本学部や本学部の取り組みについてご意見，ご要望等がありましたら、ぜひ教えてください。

・記入欄が不足する場合は，行数を調整（増減）してご記入ください。最大 2 頁以内に収めてください。
・令和 8 年 12 月 4 日（金）までに，下記宛て郵送又はメールでお申し込みください。
　送り先：010-8502　秋田市手形学園町 1-1　秋田大学教育文化学部総務担当宛
　E-mail kyosou@jimu.akita-u.ac.jp
・様式の電子データ（Word）を本学部 HP に掲載しておりますので，ご利用ください。

記 入 例 2（マーケティング関連の例）

（様式1）

秋田大学教育文化学部　地域連携型リサーチプロジェクト公募

学生による調査・実験テーマ提案書

貴団体等名	○○○○株式会社
連　絡　先	担当者名：　秋田（あきた）　学（まなぶ）
	部署等名：　○○○部
	住　　所：〒010-XXXX　秋田県○○市○○町○番○号
	電話番号：　018-XXX-XXXX（代表）　　（FAX：　018-XXX-XXXX　）
	E-mail：　m_akita@△△△△△.co.jp
調査・実験テーマ	新商品に関する若い世代のニーズ調査
希望する教員又は研究分野及び学生の学年	※別添の『学部案内2027』及び以下のサイト等を参考に、担当を希望する教員又は分野を記載してください。秋田大学教育文化学部HP　https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/ ※希望にそえないことがありますが、希望する学生の学年があれば記載してください。 ○○○関連分野（または　教員名）　　希望する学生の学年はありません
目的等	※目的，具体的な内容等を簡潔にお書きください。行は自由に増やしていただいてかまいません。 1.目的（必要な理由や背景） 弊社では主に○○関連の商品を製造販売していますが、現在、新商品の開発を検討しています。現在の商品の購入層は年代が高い傾向にありますが、新商品は若い世代もターゲットにしていきたいと考えているため、若い世代のニーズを把握するための調査を依頼します。 2.具体的な内容（対象，及び方法など） 大学生等を対象にしたアンケート調査（ネットアンケート）、イベント等での試作品に関する意見の分析。 3.その他 弊社では、ふるさと納税の返礼品も出しており、ふるさと納税で選ばれるような商品も把握したいと考えています。 4.対象に関して参考となる貴団体等による情報発信などがあればお書きください（Webページがあればurlもお書きください）。 弊社のサイト：　https://www.○○○○.co.jp/
令和９年度の費用負担	※　申請した実験・研究について本学部で取り組む場合、実験・研究に関わる費用の一部を貴団体等で負担可能かどうか、どちらかに○をつけ、また負担できる場合は見込み額を教えてください。

	負担できる　　負担できない 負担できる費用（見込み）　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿円 費用の負担はできませんが、試作品の提供等は可能です。
令和10年度以降	※令和9年度の取り組みの進捗状況などを見ていただいてからになりますが、令和10年度以降、今年度の取り組みをもとに、さらに発展させた形で、事業契約等締結による連携の見込みがあれば教えてください。 令和10年度以降についてはわかりませんが、取り組みの状況を見て、検討していきたいと思います。
そ の 他	※本学部や本学部の取り組みについてご意見，ご要望等がありましたら、ぜひ教えてください。

・記入欄が不足する場合は，行数を調整（増減）してご記入ください。最大2頁以内に収めてください。
・令和8年12月4日（金）までに，下記宛て郵送又はメールでお申し込みください。
　送り先：010-8502　秋田市手形学園町1-1　秋田大学教育文化学部総務担当宛
　E-mail kyosou@jimu.akita-u.ac.jp
・様式の電子データ（Word）を本学部HPに掲載しておりますので，ご利用ください。

記 入 例 3（商品開発関連の実験の例）

（様式1）

秋田大学教育文化学部　地域連携型リサーチプロジェクト公募

学生による調査・実験テーマ提案書

貴団体等名	○○○○株式会社
連　絡　先	ふりがな　あきた　のりふみ 担当者名：　秋田　教文
	部署等名：　○○○部
	住　　所：〒010-XXXX　秋田県○○市○○町○番○号
	電話番号：　018-XXX-XXXX（代表）　　（FAX:　018-XXX-XXXX　）
	E-mail：　n_akita@△△△△△.co.jp
調査・実験テーマ	住宅断熱材の効果に関する実験
希望する教員又は研究分野及び学生の学年	※別添の『学部案内2027』及び以下のサイト等を参考に、担当を希望する教員又は分野を記載してください。秋田大学教育文化学部HP　https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/ ※希望にそえないことがありますが、希望する学生の学年があれば記載してください。 ○○関連分野（または　教員名）　　希望する学生の学年はありません
目的等	※目的，具体的な内容等を簡潔にお書きください。行は自由に増やしていただいてかまいません。 1.目的（必要な理由や背景） 弊社で販売している住宅で使用している断熱材は実験で高機能であることが確かめられていますが、秋田での実際の生活のなかでその機能が発揮できているかについては十分なデータがないため、データを集めて分析し、商品の改善や宣伝等につなげたい。 2.具体的な内容（対象，及び方法など） 弊社で販売した住宅のオーナー宅（弊社社員宅等）で協力してもらえる住宅に計測機器を設置し、複数の条件下でデータを計測し、分析するといったことを考えていますが、実験の詳細については指導する教員と相談で決めたいと考えています。 3.その他 計測器は弊社のものを使用することができます。 住宅関連企業にも関心のある学生の取り組みを歓迎します。 4.対象に関して参考となる貴団体等による情報発信などがあればお書きください（Webページがあればurlもお書きください）。 弊社のホームページのurlは・・・で、そこに××の仕様についての記載もあります。
令和９年度の費用負担	※　申請した実験・研究について本学部で取り組む場合、実験・研究に関わる費用の一部を貴団体等で負担可能かどうか、どちらかに○をつけ、また負担できる場合は見込み額を教えてください。 （負担できる）　　負担できない

	負担できる費用（見込み）　100,000 円
令和 10 年度以降	※令和 9 年度の取り組みの進捗状況などを見ていただいてからになりますが、令和 10 年度以降、今年度の取り組みをもとに、さらに発展させた形で、事業契約等締結による連携の見込みがあれば教えてください。 令和 10 年度以降は未定です。
そ　の　他	※本学部や本学部の取り組みについてご意見，ご要望等がありましたら、ぜひ教えてください。

・記入欄が不足する場合は，行数を調整（増減）してご記入ください。最大 2 頁以内に収めてください。
・令和 8 年 12 月 4 日（金）までに，下記宛て郵送又はメールでお申し込みください。
　送り先：010-8502　秋田市手形学園町 1-1　秋田大学教育文化学部総務担当宛
　E-mail kyosou@jimu.akita-u.ac.jp
・様式の電子データ（Word）を本学部 HP に掲載しておりますので，ご利用ください。

記 入 例 4（教育関連）

（様式1）

秋田大学教育文化学部　地域連携型リサーチプロジェクト公募

学生による調査・実験テーマ提案書

貴団体等名	○○○町教育委員会
連　絡　先	ふりがな　あきた　あや 担当者名：　秋田　文
	部署等名：　○○○担当
	住　　所：〒010-XXXX　秋田県○○市○○町○番○号
	電話番号：　018-XXX-XXXX　　(FAX:　018-XXX-XXXX　)
	E-mail：　ay_akita@town.△△△△△.lg.jp
調査・実験テーマ	○○町の部活の地域移行に関する調査・研究
希望する教員又は研究分野及び学生の学年	※別添の『学部案内2027』及び以下のサイト等を参考に、担当を希望する教員又は分野を記載してください。秋田大学教育文化学部HP　https://www.akita-u.ac.jp/eduhuman/teacher/ ※希望にそえないことがありますが、希望する学生の学年があれば記載してください。 ○○関連分野（または　教員名）　　希望する学生の学年はありません
目的等	※目的，具体的な内容等を簡潔にお書きください。行は自由に増やしていただいてかまいません。 1.目的（必要な理由や背景） 本町でも中学校での部活動の地域への移行を進めたいと考えていますが、地域に指導できる人がいないなどの理由で、なかなか進められておりません。本町で部活を地域移行していくための調査と、他地域の状況をふまえたうえでの提案をお願いします。 2.具体的な内容（対象，及び方法など） 中学校の教員、小学校や中学校等の保護者にたいするアンケート等の調査、他の地域の取り組みについての研究 3.その他 本町の小中学校でのアンケート等の調査の調整や依頼は協力します。 4.対象に関して参考となる貴団体等による情報発信などがあればお書きください（Webページがあればurlもお書きください）。 ○○町教育委員会のサイト https://www.town.kosaka.akita.jp/machinososhiki/kyoikuiinkaijimukyoku/index.html
令和9年度の費用負担	※　申請した実験・研究について本学部で取り組む場合、実験・研究に関わる費用の一部を貴団体等で負担可能かどうか、どちらかに○をつけ、また負担できる場合は見込み額を教えてください。 （負担できる）　　負担できない

	負担できる費用（見込み）　　50,000　円 交通費は負担することが可能です。また秋田市から離れていますので、〇〇駅までの送迎なども可能です。
令和10年度以降	※令和9年度の取り組みの進捗状況などを見ていただいてからになりますが、令和10年度以降、今年度の取り組みをもとに、さらに発展させた形で、事業契約等締結による連携の見込みがあれば教えてください。 依頼するテーマは変わる可能性が高いですが、教育文化学部の学生などとの継続的なかかわりができればと考えています。本町は大学が近くにないため、子どもたちに大学と大学生を少しでも身近に感じてもらえる機会があればと考えています。
そ の 他	※本学部や本学部の取り組みについてご意見，ご要望等がありましたら、ぜひ教えてください。

・記入欄が不足する場合は，行数を調整（増減）してご記入ください。最大2頁以内に収めてください。
・令和8年12月4日（金）までに，下記宛て郵送又はメールでお申し込みください。
　送り先：010-8502　秋田市手形学園町1-1　秋田大学教育文化学部総務担当宛
　E-mail kyosou@jimu.akita-u.ac.jp
・様式の電子データ（Word）を本学部HPに掲載しておりますので，ご利用ください。